



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日
東

上場会社名 IMV株式会社 上場取引所
コード番号 7760 URL <https://we-are-imv.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 柿原 正治 TEL 06-6478-2565
定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 2025年12月22日
有価証券報告書提出予定日 2025年12月18日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	17,941	17.0	2,315	25.3	2,569	38.7	1,935	35.5
2024年9月期	15,340	11.7	1,847	45.9	1,853	17.7	1,428	26.9

(注) 包括利益 2025年9月期 1,976百万円(40.3%) 2024年9月期 1,408百万円(24.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	121.68	—	17.5	12.1	12.9
2024年9月期	88.75	—	14.7	10.1	12.0

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 一百万円 2024年9月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	23,303	11,884	51.0	746.86
2024年9月期	19,284	10,217	53.0	642.36

(参考) 自己資本 2025年9月期 11,884百万円 2024年9月期 10,217百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	3,848	△1,202	△329	4,876
2024年9月期	2,006	△1,034	△360	2,518

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	318	22.5	3.3
2025年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00	477	24.7	4.3
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		25.8	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	11.5	2,400	3.6	2,400	△6.6	1,850	△4.4	116.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年9月期	16,957,016株	2024年9月期	16,957,016株
2025年9月期	1,044,830株	2024年9月期	1,051,170株
2025年9月期	15,909,893株	2024年9月期	16,098,693株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	13,184	13.5	1,658	14.0	2,008	35.3	1,529	33.9
2024年9月期	11,617	13.3	1,455	34.8	1,483	△1.0	1,141	0.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	96.11	—
2024年9月期	70.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	17,973	10,627	59.1	667.89
2024年9月期	15,636	9,385	60.0	590.09

(参考) 自己資本 2025年9月期 10,627百万円 2024年9月期 9,385百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度の期首より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の異動	16
(2) 生産・受注及び販売の状況	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、年明けから続くインフレ圧力の長期化懸念に加え、各国中央銀行による金融引き締め策の浸透が景気下押し要因として顕在化し、主要国の一部では成長の鈍化が見られました。特に、米国の相互関税政策は、グローバルサプライチェーンに継続的な影響を与え、国際貿易量の伸びを抑制する一因となっており、依然として不確実性の高い状況が続いております。

一方、国内経済においては、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）や脱炭素化に向けた投資が底堅く推移し、特に半導体関連や自動車分野での研究開発投資意欲は旺盛で、国内設備投資は、需要が継続いたしました。

このような環境下、当社グループの売上高は、17,941百万円（前年同期比2,600百万円増）となりました。

利益面では、部材の高騰や人的資本への投資に伴うコストの増加が見られたことにより、利益が圧迫される一方で、増収による影響に加えて生産プロセスの最適化や新サービスの提供等を積極的に推進し、採算性の向上に努めた結果、営業利益が2,315百万円（前年同期比467百万円増）、経常利益が2,569百万円（前年同期比716百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益が1,935百万円（前年同期比507百万円増）となり、売上高・利益の両面において過去最高を更新いたしました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

（振動シミュレーションシステム）

振動試験機市場におきましては、国内市場の自動車関連や防衛産業向けの大型設備投資に恵まれたことに加え、欧州における電気自動車関連向けや米国の航空宇宙向けの設備投資が堅調に推移したことにより、受注高及び売上高が共に増加しました。サービス部門におきましては、海外代理店との関係強化や工事件数向上の取り組みにより、アンプ更新や保守点検・修理サービスともに前期同様に推移しました。

以上の結果、この品目の売上高は13,021百万円（前年同期比2,142百万円増）となりました。

（テスト&ソリューションサービス）

当連結会計年度におきましては、車載用バッテリーを中心に電気自動車関連や航空宇宙関連の振動試験及びEMC試験が共に堅調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。また、EMC試験設備の増強により、高まる顧客ニーズに対応できる試験キャパシティが確保され、大型案件の受注が増加しました。

以上の結果、この品目の売上高は3,687百万円（前年同期比537百万円増）となりました。

（メジャリングシステム）

当連結会計年度におきましては、国内における、防災意識の高まりを背景に、公共インフラや民間施設における防災関連需要が堅調に推移しましたが、海外市場においては、主要な受注先であった地域の受注が鈍化傾向にあり、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、この品目の売上高は1,232百万円（前年同期比79百万円減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ4,019百万円増加し、23,303百万円となりました。流動資産は、現預金が2,073百万円、棚卸資産が972百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ3,179百万円増加し、16,384百万円となりました。固定資産は主に、大阪本社の多目的試験所開設に伴う建物及び構築物が804百万円増加したことにより前連結会計年度末と比べ839百万円増加し、6,919百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ2,352百万円増加し、11,419百万円となりました。流動負債は、短期借入金が340百万円減少しましたが、契約負債が2,036百万円増加したことにより、前連結会計年度末と比べ1,686百万円増加し、10,232百万円となりました。固定負債は、長期借入金が597百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ665百万円増加し、1,186百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金が1,617百万円増加したことにより、前連結会計年度末と比べ1,666百万円増加し、11,884百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ2ポイント減少し51.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,848百万円の資金が増加(前連結会計年度は2,006百万円増加)しました。これは、税金等調整前当期純利益2,585百万円、契約負債の増加1,919百万円の資金の増加要因が、棚卸資産の増加863百万円等の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,202百万円の資金が減少(前連結会計年度は1,034百万円減少)しました。これは、有形固定資産の取得による支出1,401百万円の資金の減少要因によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、329百万円の資金が減少(前連結会計年度は360百万円減少)しました。これは主に短期借入金の減少340百万円、長期借入金の返済による支出764百万円、配当金の支払額319百万円の減少要因が、長期借入れによる収入1,100百万円の増加要因を上回ったことによるものであります。

これらの活動の結果、現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の2,518百万円から2,358百万円増加し、4,876百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率(%)	43.9	48.8	53.5	53.0	51.0
時価ベースの自己資本比率(%)	54.1	41.4	47.7	57.0	127.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.5	5.8	31.6	1.7	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	85.4	36.52	5.97	106.1	103.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き世界経済への予測困難なリスクが存在することに加え、国際情勢の不確実性や金融資本市場の変動等から世界経済が下振れするリスクがあります。しかしながら、外部環境の変化へ適切に対応しつつ、必要な設備投資や研究開発活動を継続することで更なる競争力の向上を目指します。

「4. その他(2) 生産、受注及び販売の状況」に記載のとおり、当連結会計年度における新規受注高の増加を受け、当連結会計年度末時点の受注残高は前期末比32.8%増の15,463百万円となっております。これを受け、次期の売上高は20,000百万円(当期比11.5%増)を見込んでおります。

上記の増収効果を受けて営業利益は2,400百万円(当期比3.6%増)、経常利益は2,400百万円(当期比6.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,850百万円(当期比4.4%減)を見込んでおります。なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1ユーロ=145円、1US\$=130円を想定しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,803	4,876
受取手形及び売掛金	4,126	3,939
電子記録債権	1,336	1,614
製品	1,184	1,656
仕掛品	2,645	3,127
原材料	785	803
その他	359	384
貸倒引当金	△37	△18
流動資産合計	13,204	16,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,681	5,690
減価償却累計額	△2,617	△2,821
建物及び構築物（純額）	2,064	2,868
機械装置及び運搬具	608	662
減価償却累計額	△512	△561
機械装置及び運搬具（純額）	95	101
工具、器具及び備品	4,073	4,675
減価償却累計額	△3,454	△3,777
工具、器具及び備品（純額）	618	897
土地	1,935	1,935
リース資産	105	245
減価償却累計額	△52	△106
リース資産（純額）	53	138
建設仮勘定	454	11
有形固定資産合計	5,222	5,953
無形固定資産		
ソフトウェア	144	196
その他	4	4
無形固定資産合計	149	200
投資その他の資産		
投資有価証券	169	206
繰延税金資産	462	485
その他	106	104
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	707	764
固定資産合計	6,079	6,919
資産合計	19,284	23,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,360	1,258
電子記録債務	890	805
短期借入金	2,500	2,160
1年内返済予定の長期借入金	638	376
未払金	401	533
未払費用	553	698
未払法人税等	390	563
未払消費税等	25	34
契約負債	1,468	3,504
製品保証引当金	97	124
株式報酬引当金	47	66
その他	173	107
流動負債合計	8,546	10,232
固定負債		
長期借入金	222	819
長期未払金	175	175
資産除去債務	52	55
その他	70	135
固定負債合計	520	1,186
負債合計	9,067	11,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	464	464
資本剰余金	537	543
利益剰余金	9,625	11,243
自己株式	△382	△379
株主資本合計	10,245	11,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	47
為替換算調整勘定	△53	△35
その他の包括利益累計額合計	△28	12
純資産合計	10,217	11,884
負債純資産合計	19,284	23,303

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	15,340	17,941
売上原価	9,559	11,200
売上総利益	5,780	6,741
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	70	148
販売手数料	109	168
製品保証引当金繰入額	97	124
役員報酬	238	260
株式報酬引当金繰入額	47	30
給料及び手当	899	1,023
賞与	103	132
退職給付費用	18	20
福利厚生費	186	194
地代家賃	64	67
賃借料	24	25
旅費及び交通費	176	215
減価償却費	123	153
研究開発費	734	792
貸倒引当金繰入額	34	△18
その他	1,003	1,085
販売費及び一般管理費合計	3,932	4,425
営業利益	1,847	2,315
営業外収益		
受取利息	18	15
受取配当金	2	2
為替差益	—	268
受取賃貸料	8	8
セミナー収入	12	11
雑収入	25	12
営業外収益合計	66	318
営業外費用		
支払利息	18	37
為替差損	32	—
セミナー費用	6	6
貸倒引当金繰入額	0	0
雑損失	1	19
その他	1	—
営業外費用合計	60	64
経常利益	1,853	2,569

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	0	0
補助金収入	—	100
特別利益合計	0	100
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	—	83
特別損失合計	0	84
税金等調整前当期純利益	1,853	2,585
法人税、住民税及び事業税	519	682
法人税等調整額	△95	△32
法人税等合計	424	649
当期純利益	1,428	1,935
親会社株主に帰属する当期純利益	1,428	1,935

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	1,428	1,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	21
為替換算調整勘定	△19	18
その他の包括利益合計	△20	40
包括利益	1,408	1,976
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,408	1,976

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	464	537	8,392	△142	9,251
当期変動額					
剰余金の配当			△195		△195
親会社株主に帰属する当期純利益			1,428		1,428
自己株式の取得				△243	△243
自己株式の処分				4	4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,233	△239	994
当期末残高	464	537	9,625	△382	10,245

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	26	△34	△8	9,243
当期変動額				
剰余金の配当				△195
親会社株主に帰属する当期純利益				1,428
自己株式の取得				△243
自己株式の処分				4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	△19	△20	△20
当期変動額合計	△0	△19	△20	973
当期末残高	25	△53	△28	10,217

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	464	537	9,625	△382	10,245
当期変動額					
剰余金の配当			△318		△318
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,935		1,935
自己株式の取得					
自己株式の処分		6		2	8
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6	1,617	2	1,626
当期末残高	464	543	11,243	△379	11,872

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	25	△53	△28	10,217
当期変動額				
剰余金の配当				△318
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,935
自己株式の取得				—
自己株式の処分				8
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	21	18	40	40
当期変動額合計	21	18	40	1,666
当期末残高	47	△35	12	11,884

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,853	2,585
減価償却費	583	676
補助金収入	—	△100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	35	△18
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	30	19
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	38	27
受取利息及び受取配当金	△20	△18
受取賃貸料	△8	△8
支払利息	18	37
為替差損益 (△は益)	△27	△142
固定資産圧縮損	—	83
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△254	38
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△678	△863
仕入債務の増減額 (△は減少)	73	△212
契約負債の増減額 (△は減少)	846	1,919
その他	△113	313
小計	2,375	4,337
補助金の受取額	—	100
利息及び配当金の受取額	20	18
利息の支払額	△18	△37
法人税等の支払額	△370	△570
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,006	3,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
有形固定資産の取得による支出	△981	△1,401
有形固定資産の売却による収入	31	10
無形固定資産の取得による支出	△65	△97
定期預金の預入による支出	△18	—
定期預金の払戻による収入	—	285
その他	2	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,034	△1,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	440	△340
長期借入れによる収入	250	1,100
長期借入金の返済による支出	△589	△764
リース債務の返済による支出	△21	△6
配当金の支払額	△195	△319
自己株式の取得による支出	△243	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△360	△329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	609	2,358
現金及び現金同等物の期首残高	1,908	2,518
現金及び現金同等物の期末残高	2,518	4,876

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる財務諸表に関する会計基準（ただし、財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

（1株当たり情報）

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	642円36銭	746円86銭
1株当たり当期純利益	88円75銭	121円68銭

（注） 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,428	1,935
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,428	1,935
普通株式の期中平均株式数(株)	16,098,693	15,909,893

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		前期比(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		10,784	70.8	14,048	74.0	130.3
テスト&ソリューションサービス		3,142	20.6	3,693	19.5	117.5
メジャリングシステム		1,312	8.6	1,232	6.5	93.9
計		15,239	100.0	18,974	100.0	124.5

(受注高実績)

品目	期別	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		前期比(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		14,952	76.5	16,760	77.0	112.1
テスト&ソリューションサービス		3,400	17.4	3,864	17.8	113.6
メジャリングシステム		1,195	6.1	1,133	5.2	94.8
計		19,548	100.0	21,757	100.0	111.3

(受注残高)

品目	期別	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		前期比(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		10,682	91.7	14,420	93.3	135.0
テスト&ソリューションサービス		564	4.8	741	4.8	131.4
メジャリングシステム		400	3.5	301	1.9	75.2
計		11,646	100.0	15,463	100.0	132.8

(販売実績)

品目	期別	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		前期比(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		10,879	70.9	13,021	72.6	119.7
テスト&ソリューションサービス		3,149	20.5	3,687	20.6	117.1
メジャリングシステム		1,311	8.6	1,232	6.8	94.0
計		15,340	100.0	17,941	100.0	117.0